

日本倫理・哲学グランプリ（2023）結果発表

今年度の日本倫理哲学グランプリ（2023）には125編の応募があり、選考の結果、次のように金賞1名、銀賞3名、銅賞3名、奨励賞6名の入賞が決定しました。

賞	氏名	学校名
金賞	菊池 亮	武蔵高等学校
銀賞	橋本虎之助	TASIS
	都築 啓太	東海高等学校
	丸山 美春	桃山学院高等学校
銅賞	有田 芽以	京都文教高等学校
	南 栞	文教大学附属高等学校
	根来 夏美	茗溪学園高等学校
奨励賞	山川真菜夏	Gems American Academy
	山上 駿	横浜サイエンスフロンティア高等学校
	早川 薪	渋谷教育学園幕張高等学校
	阿部 快	岡山操山高等学校
	今津ことは	高槻高等学校
	カーター和	UWC ISAK Japan

日本倫理・哲学グランプリ入賞者へ

- 入賞者は、国際哲学オリンピック選考会に挑戦出来ます。そこでグランプリを獲得した上位2名が国際大会本選に出場出来ます。

英語で課題を出し英語でエッセイを記述いただきます。

(※英語の試験ではありませんので、文法的な誤りに関する減点はありません)

(※IPO 国際大会参加資格は来年選考会時点で高校生であることが条件になります)

IPO 日本組織委員会

委員長：梶谷真司（東京大学大学院総合文化研究科教授）



以上